

Make "You & I" Network Together !!

もう一度 & 新しく みんなの手で !! 友愛ネットワーク



発行所

財団法人

日本友愛青年協会

友愛青年連盟

文京区小石川 4-21-2

ハイツ小石川 201 号

電話 03-5684-3188

03-5684-3187

Fax.03-5684-3186

発行人 戸来 勉

編集人 三浦厚志

そして新たな一歩を、今：

去る十月二十一日の中央常任委員会において、新委員長に友愛初の地方在住の戸来勉（へらいつとむ）君が満場一致で選出された。戸来君は前副委員長・青森県十和田支部長であり、委員長を引き受けてもらうこととなった。

ここに友愛青年連盟は、新たな船出をする。

今までの青少年団体としての特色を生かしつつも、新たな活動時勢にあった活動をすべく、もう一度、「友愛精神」の原点に戻り、新たな歩みをすべく、ここに関係の皆さんに、ご協力とご参加を呼びかける。何かをやりたい人が集まり、何かがやれる団体へ！

Let's start with what we can do naturally !!

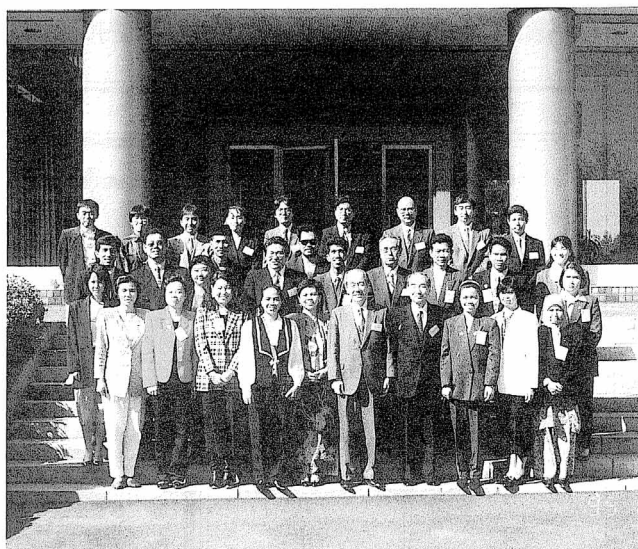
平成四年（一九九二）に、友愛青年連盟は、四十周年を迎えた。しかし、友愛の旗印であった鳩山威一郎前会長を、その年の十二月一九日に失い、鳩山邦夫新会長のもと、継続して活動を行ってきたが、ここに新たな歩みを印すべく始動する。

今までの事業内容としては、国内での活動（ボランティア活動など）は停滞し、本部事業の主流をなしてきた「国際交流事業・人的交流（フレンドシップ）事業」も、地方自治体が行うものも多くなり、別段珍しくもなくなり、今後も続けるとしても、何らかの付加価値、その場の楽しさ（α（アルファ））の、そこで培った人間関係を、今後どの様に生かしていくかが、求められてきている。

人の出会いをプロデュースする場から、何かができる場へ！

戸来勉君を新委員長に

（関連記事は、2ページへ）



JICA アセアン混成（教育 2）グループ

共立女子大学視察（詳しくは次号にて、特集ページで！）



友愛国際会議 韓国の Mina さんのリードで...



JICA アセアン混成グループ

文部省青少年教育課結城専門官の講義を聴く

平成 7 年度 (1995 年) 開催した国際交流事業

5 月 24 日～6 月 22 日 国際協力事業団主催 JICA シンガポール社会開発グループ

訪問地：東京・大阪府大阪市・京都

9 月 13 日～9 月 27 日 友愛主催（国庫補助事業）友愛東南アジア指導者セミナー

訪問地：東京・岩手県盛岡市・群馬県前橋市

9 月 21 日～9 月 27 日 友愛主催 第 8 回 友愛国際青年会議 開催地：東京

10 月 25 日～11 月 23 日 国際協力事業団主催 JICA アセアン混成（教育 2）グループ

訪問地：東京・長野県軽井沢町・熊本県熊本市・大阪・京都

気が付けば終わっていた!? (3～7P)
怒涛の「国際交流」特集ページ

それぞれが出来ることを持ち寄って、見栄を張らず着実に

○知恵に自信のある人はその知恵を ○時間の余裕に自信のある人はその時間を ○財布の中身に自信のある人はその中身を ○「友達」に自信がある人はその仲間を **みんなで持ち寄り、何か新しいことをやろう!**

「友愛ネットワーク」とは?

友愛ネットワークとは、基本的には、個人を単位とし「何かをやりたい」または「何かの役にたたい」という積極的な気持ちで集まった方々で結ばれた『有機的な集合体』の全体のことを呼ぶこととします。

ゆえに、個々人が「友愛ネット」の中で、色々な企画を立案し、それを「友愛ネット」の人的な結び付きなどを利用して、実現していくことを目指すことを支援します。

ただし、その根本的なところに、「愛(自分)を愛すとともに、他人も愛すること」があることが原則です。私利私欲に走ることは厳禁です。

アド・イン(入会)は簡単。まず、会費を納入(下記の要領)し、別紙の入会申込み書に必要事項を記入の上、友愛事務局まで、お送り下さい。確認票(会員証は作成中)をお送りします。

なお、写真は必ず添付して下さい(偽りのない?自分らしい写真で!)

個人を中心にその集約が友愛ネットワークです。

「ユニット」活動について

今までの組織活動にありがちな「支部組織」という固定された形態は、基本的には取りません。ただし、多人数での所属は自由で、代表者を立てて主に「その代表者のところに、新聞や情報が届く」というような形態をとることは可能です。ですから、常に、個々の企画(国際交流プログラムやイベントなど)ごとに、その内容に即したグループが形成され、「個人の責任」において、活動ができることとします。

その一つ一つの活動体を「ユニット(ユニット)」と呼びます。古い言葉で「実行委員会」と呼ばれた形態です。

機関紙「友愛」の位置づけ

友愛新聞は、それらの活動をバックアップし、「情報の伝達」「活動の報告」など、(紙面は皆さんがつくる!)が基本の全員参加の紙面づくりを目指します。

以上、詳しい「友愛ネット」の内容は、次号において、明らかにします。心が若い人なら(けっして「若さ」とは年齢のことを言うのではない!)誰にでも開かれた環境、それが「友愛ネット」です。

友愛ネットで「ユニット」を組もう

新委員長プロフィール 皆さんのご支援ご協力を!



戸来 勉 (へらい つとむ)
1953 (昭和 28) 年 9 月 11 日 (乙女座!?)
青森県十和田市に生まれる
県立三本農業高校・早稲田大学卒業、
同大学院政治学研究科に学ぶ。

16 年前、友愛青年連盟から岩屋毅前代議長と共にタイ・カンボジア国境へ、ベトナム難民救援のために派遣されたのが縁で、友愛運動に入る。以来青森県内をはじめ、その広い友人関係を生かし、全国に新しい支部をつくってきた実績を持つ。

活動の基本は、会費です!?

健全な活動のために

会費の納入をお願い致します。年額(機関紙購読料を含む)

一般会員 3,000 円 / 学生・外国人会員 1,000 円

その他、寄付金・賛助金などは、1 口 10,000 円 (何口でも)

特典: 機関誌「友愛」の送付、各種事業の案内と友愛からの推薦、
軽井沢友愛山荘を優待料金で使用できる等

お振り込み先: ①郵便振替 00170-7-46589

②第一勧業銀行飯田橋支店(普) 1071635

口座名義はいずれも「友愛青年連盟 会長 鳩山邦夫」

友愛社会の実現を

順 不 同

友愛青年連盟

会 長 鳩山邦夫

東京都議会議員

中山義活
〒111 台東区浅草一丁目一七
TEL (〇三) 三八四一四一五

(財)日本友愛青年協会常務理事
友愛青年連盟相談役

福井政男

三共電気工業株式会社

井上重平
〒104 中央区築地一丁目四一九
TEL (〇三) 三五四一六七五〇

友愛青年連盟相談役

前衆議院議員
岩屋毅
〒871 中津市中殿町三十一番八二
TEL (〇九七九) 二二一四五六三

株式会社東和エンジニアリング

代表取締役
大竹親幸
〒110 台東区秋葉原一丁目八
TEL (〇三) 三五五一六六一

友愛青年連盟相談役

参議院議員
小川勝也
〒100 千代田区永田町二丁目一
参議院議員会館二二六号室
TEL (〇三) 三五〇八八三六

戸田建設株式会社東京支店

常務取締役
支店長 加藤久郎
本社支店 〒104 中央区京橋一丁目七一
TEL (〇三) 三五六一六二二

社団法人 国際日本語普及協会

理事長
西尾圭子
〒106 港区西麻布四丁目二二二四
興和インターナショナル六階
TEL (〇三) 三四〇〇一九〇三一

大日本交通株式会社

取締役社長
海田健次
〒114 北区東田端一丁目二二二
TEL (〇三) 三八九三三三二

東京都議会議員

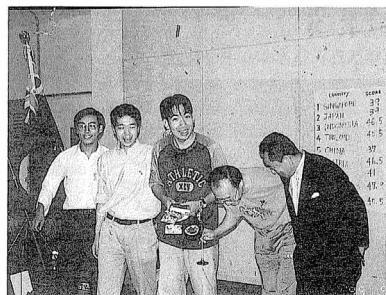
松原仁
〒144 大田区西蒲田七丁目二二五カビル五階
TEL (〇三) 三七三〇一四四三三

株式会社 雄電社

代表取締役
社長 小島兼芳
〒142 品川区旗の台二丁目八二二
TEL (〇三) 三七八六一二六一

世界に広げよう “友愛ネット”

友愛で知り合ったから、一緒に何かやろうよ!



国際交流のタベ 優勝したブライアン総裁
の香港チームと 中嶋信行審査委員長



ナショナルレポート 友愛を代表して
意見を発表する 佐々木慶久 常任委員

この九月、本会の国際交流事業のメインイベントである「アジア指導者セミナー」と「国際青年会議」を同時進行で、下記の日程で行った。

本年は、オーストラリア、マレーシア、タイ、シンガポール、インドネシア、香港、中国、韓国、そして日本の九ヶ国の青年が集まり、総計約五〇名と例年に比べ人数的には少ないものであったが、充実した話し合いや文化交流が行われた。

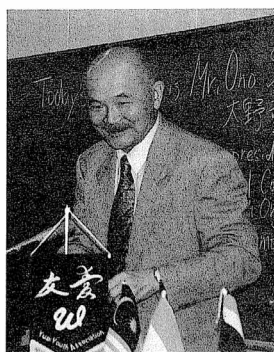
アジアセミナーには、東南アジアの四ヶ国から一三名が参加し、前橋支部、盛岡支部の協力の下、充実した地方プログラムの後、国際会議に合流した。

国際会議には、さらに八ヶ国より一八名が参加し、海外参加者は、総計三一名となった。

国際会議では、メインテーマが「二一世紀に向けて、我々に何が出来るか」であったが、本年はサブテーマとして、「二一世紀までの五年間で、具体的に何かアクションを起こそう」として、より具体的なアクションを起こすべく、ただ単に参加者の現状把握や意見の交換だけではなく、一緒に何か出来ないかを考えた。

まず中央青少年団体連絡協議会の大野重男会長より基調講演として、日本の青少年が置かれている状況と青少年団体の役割について話された。

第三回友愛アジア指導者セミナー&第八回友愛国際青年会議
「二一世紀に向けて 我々に何が出来るか」
これから5年間で
アクションを起こそう!



基調講演:
中青連 大野重男会長

ついでに講演が行われた。それを受けて、各国の代表による意見交換が行われ、より細かい意見交換の場としてグループに分かれ話し合いを行った。

結論としては、具体的なアクションプランを立てるまでには至らなかったが、参加者が各国に戻り、それぞれが所属する団体で「より良い国際社会作り」のための活動を行うこと、今回出来た人間関係を、インターネットやその他のメディアなどを利用して、活かしていくことを確認した。

なお、国際交流のタベでは、参加国のインストラクターの指導の下、参加者がその国民になりきる形式で、どの国が一番チームワークが良かったかのコンペを行った。結果は、左のように「香港チーム」であった。

海外参加者 滞在日程

- 9月13日 アジアセミナー参加者来日
- 9月15日 前橋プログラム(群馬県)
 - ・上毛新聞社、龍海院(寺)等の見学・大胡町のイベント参加
 - ・青年交流会 in 軽井沢等
 - (前橋支部長: 深町哲男)
- 9月18日 盛岡プログラム(岩手県)
 - ・わんこそば大喰い競争・日本文化体験(着付けやこけし作り)
 - ・菊司工場の見学・県知事表敬等
 - (盛岡支部長: 及川 敦)
- 9月21日 国際会議参加者来日
- 9月22日 文部省の役割の説明(青少年課 城氏)・国会議事堂見学・歓迎会
- 9月23日 基調講演(大野中青連会長)
ナショナルレポート・国際交流のタベ(国別対抗文化紹介)
- 9月24日 グループディスカッション
全体発表会
- 9月25-26日 は、自主研修
- 9月27日 帰国

アジアセミナー 盛岡プログラム報告 盛岡名物「わんこそば」大喰い競争 勝者は、香港のミス・ウオン

九月十八日から二十一日までの三泊四日、アジアセミナーの受入をさせて頂きました。これまで何度も交流事業に携わってきたものの、自らが地元で受入を行うことは初めてのことであり、また日程が、百杯以上を軽く平らげて、大喰い競争(食事)終了後、ある地元参加者が喜んで帰られて一安心致しました。

いざ勝負が始まると展開は思わぬ方向へ。一見何杯でも食べそうな男性諸氏は次々に脱落。トップを競う戦いは、香港からの参加者、ミス・ウオンが一歩リード。そして遂にリードを保ったミス・ウオンが、百杯以上を軽く平らげて、大喰い競争(食事)終了後、ある地元参加者が喜んで帰られて一安心致しました。

アジアセミナー参加者はもちろん、なかなか国際交流の機会のない地域の方々にも、喜んでいただける内容のプログラムをつくるのは難しいものだ、と改めて思わされた、今回の受入でした。

友愛青年連盟 中央常任委員
盛岡支部長 及川 敦



Wanko-SOBA 争いすんで友情が残る...



盛岡プログラム 茶道体験をする



アジアセミナー 前橋プログラム
新聞社でコンピュータでの編集作業に見入る

国際交流感想文集

第三十次 友愛東南アジア使節団

派遣期間：三月二二～二六日
訪問国：インドネシア・香港
香港の青年との交流を通して

野村由美

友愛の国際交流に、初めて母に連れられて参加しました。参加した皆さんが両親より年上の方ばかりで、少々圧倒されたながらも、なかなか快適な旅をさせて頂きました。

インドネシアといえばジャングルを想像していたのですが、高原に行くと、緑の少ないには少々期待はずれでした。

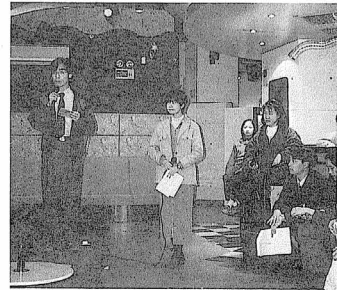
三日目からの香港は、インドネシアのときより更に忙しく動きまわりました。買い物は三つのグループに分かれて、それぞれ現地の人がついて行ってくれたので安心でした。その後、青少年センターにいきました。私達に一人づつ



キンタマニ高原での食事、コレラを心配しながら...



お祭りの準備をしている少女達



交流プログラムを準備してくれたスタッフ達

東南アジア使節団に参加して

前田 静子

インドネシア・香港を訪問し、友愛の方々が各方面で活躍していること、また香港での若い方々との交流では、施設の見学させて頂き、友愛にたいする関心の深さには驚きました。特に、十代の高校生は日本の高校生とは違って自分の考えをしっかりと述べていること、なにかと内面、友愛の「和」が今以上に広がっていること、外に目をやり、二世紀に向かっていること、友愛の「和」が今以上に広がっていることと同時に、各国との交流の場をたくさん作っていただきたいと切に希望する次第です。

国際交流の架け橋として

岡村 鏡子

インドネシア訪問は初めてで、特に

今回は使節団ということで、現地の人達との交流もある聞き不安な気持ちがありました。しかし笑顔で受け入れてもらい、しかも、日本語が達者な方々の案内で安心感と親近感を抱けた。バリ島のマーケットでお金の価値が分からないまま一万ルピアを借りて、ショッピング。何をかきわけていたのやら解らず、しばらくウロウロしていたのですが、慣れると面白くなり、草履やTシャツと次から次へ買い、結局レジで一万ルピア以上になり、あわてて三浦さんにSOSを出すというひとこまもありました。

今回は滞在日数が少なく、その中でバリ島を知ってもらおうと計画して下されたスケジュール。自分が日本舞踊をやっていることもあり、中でも興味を持ったのがバリダンス。神秘的な動きと音楽、しかも生活と密着したゆたかりとした島のテンポに合った踊りに共感を覚えました。観光目的だけだったら、それ程深くインドネシア

JICA アフターケアチーム(インドネシア)

派遣期間：三月十五～二三日
派遣地：ジャカルタ・ロンボク

「おとうさん」のインドネシア訪問記 正本 良忠

この度の来日青年アフターケア訪問団は、友愛メンバー五人でチームを構成。三月一日から二日までの一週間の日程であった。主として、ジャカルタを中心に途中、ロンボクを視察した。

一九八九年に二世紀のための友情計画で広島を訪問した青年を三日間世話をしたのが、インドネシアのメンバーと触れ合う最初であった。その後、一九九一年、一九九二年、一九九三年と続いて、メンバーを世話する度に、「おとうさん、おとうさん」と家族のように親しんでくれる若者達に、もう一度会ってみたいと常々思っていた。

教養もあり、向上心の旺盛な彼らは、日本であつたときから、やがて自分の職場は、もちろん、国を担う人達になるだろうと思っていた。この度の訪問で、よりその感を強くした。また、日本人に対する感情がよいのか、あるいは熱帯地区特有の大きなお茶の葉、全体的に印象は明るく、笑顔も素敵である。また、来年八月一七日が独立五十周年記念日だということで、その行事を、インドネシア政府が、日本に協力してもらって



センターの青年たちと、澤村仙竜(岡村)さん

を知ることが出来なかったと思います。以前、中国親善交流に参加する機会を得た、国交正常化二十周年記念、友愛日中友好親善文化祭にて日本舞踊グループの一員として参加した」ときも



ロンボク式の結婚式風景

感じましたが、これからは現地の方々との交流を通して、友愛の国際交流の橋渡しとして少しでもお役に立てたらと深く感じました。

亡き師にたむける香港での日本舞踊披露

中川美佐子

この度、友愛東南アジア使節団も第三十回を迎えられ、インドネシア・香港訪問に参加されましたことを嬉しく思いました。

香港では、十代の青少年との交流もお食事が進む中、自然と打ち解けて行き、一七才のパートナーとは、筆談と片言の英語で楽しい一時を過ごしました。

日本舞踊の披露の時、日本人側を正面として踊っていた私は、食い入るようにみつめている「香港側」の方にいつの間にか、向き直り踊っていた。亡き師(澤村仙之助、この一月に逝去、「孝真」にて同行)が生きていたら何と言っただろうかと心によぎる。

や窓際には、植え込みがなされ、立派な植物が育っている。

感覚的には、屋上緑化は日本の十倍以上ある感じである。また、道路の緑も豊富であり、花があたりで咲いている。風呂は現地の人はマンディと称する水浴だけのようである。手動でかめやおけに汲んだ水を浴びて終のようである。物価は日本人の感覚からは、著しく安い。一円が三二五RP(ルピア)なので、一万円を換金すると約三三万ルピア。現地のインドネシア料理屋で、二十人ばかりが会食して、ビールもついて一万五ルピア程度である。但し、ホテル代は日本より、少し安い程度で、やはり一万円～一万五千元は必要なのである。また、貴金属も百貨店では結構な値段が付いていた。ただ、これは値段のわからない私が見たものだから、案外安いのかも知れない。

ロンボクでは、バナナ畑がなければ日本と思ってしまうような田園風景と、素晴らしい海岸線をみた。恐らくこうしてこちが持っているものと思われている。総合的な手を打って、景観を残すところと、開発するところを決めなければならぬと思う。

今も海岸線は残念ながら空街やビニール袋が散乱していたが、これだけ美しいところで自然を親しむことが出来る期間は、短いかも知れない。早くそうした施設が実行されれば良いと思う。日本では、インドネシア語と日本語の翻訳本が待たれる。これに英語が加わるとますます言葉の交流が盛んになるであろう。



ロンボクダンスを踊る中村さん

インドネシアでの思い出

中村 恵司

「あれ、あまり違和感がないな。私が空港に着き、ホテルに向かう車中で感じたこの大都会に対する第一印象だ。自分、ただ、日本と全く趣きの違う土地で、自分に気が付かされたのだ。しかし、最初の印象はホームステイを含めたその後の体験から次第に改められていった。

一九九五年三月一七日、このジャカルタで、私は初めて初めてのホームステイをすることになった。これまでJICAのプログラムを含めて、何度も我が家でホームステイを受け入れた経験はある。しかし、自分が誰かの家庭に



10人目の参加者の故澤村仙之助氏(写真)と



ホストファミリーと ...

団員の佐々木さん (真ん中)

その日はマンディ (冷たい水でのものはかなり辛かった) をして、いつもはインタンが使っている部屋で眠った。翌一日は、八時に起床。家の中の掃除と洗濯は女中さんがしていた。奉公人を使うことは特別なことではないらしいが、現代の日本人には驚いた。朝食にはジャワ風の食事を用意してくれた。スナック (名は忘れた) が特に美味しかった。朝食だからか、私のことを気遣ってくれているからか、思ったほどインドネシア料理は辛くなかった。朝食後、インタンと妹、そして姪二人と近

所を散歩。インドネシアの英雄記念碑と私立の経済大学を見て歩いた。家に帰った後、インタンが行ったが、海外旅行中は現地の生活に従うという私の方針から、使用後は紙ではなくインドネシア風にひしやくの水と左手だけで処理しようと考えていた。しかし、どうしてもこの一線だけは踏みこえなかった。私の家族の写真を送ることを家族に約束して、昼前にインタンの家を後にした。家族皆で送ってくれ、去りがたの思いを振り切った。

ホームステイでの経験

茂野 好江

初めてのインドネシア訪問。温暖な所だからホストはどんな人だろうかと、食事は大丈夫だろうか... 様々な不安を抱いたまま日は近付いてきた。そんな私の気持ちを打ち消すかのように現れたのが、九二年の参加者のイルマさんだった。物腰の柔らかい美しい女性で、市場調査の仕事をやっている。お父さんは貿易関係の仕事をしていて、お母さんは婦人会の会長をして、二人とも彼女と同じように穏やかな人だった。

友愛軽井沢山荘

(個人でも団体でも利用可能です)

～ ご利用案内 ～

- 宿泊室：
和室 (10 畳) 6 室
洋室 (TWIN) 2 室
その他、ベッド室など
最大収容人数：約 50 名
- その他の施設：
研修室 (兼、食堂)
テニスコート (1 面)



○利用料金 (1 泊 2 食) ¥7,400 (和室 3～4 名で利用の場合)

ら、彼女たちは島から働きに来ていて、別棟でくらしているのだ。そう。この国では小学校は義務教育となっているので、彼女たちも行っていると思いきや、一日中ここで洗濯や掃除をしているので学校には行けないのだという。それにしても、子供に買い物を粉にして働く子供と、運転手付きで高級デパートに買い物に行く子供の差を、まざまざと見せつけられた気がする。日本では「子供は勉強するもの」との考えが定着しているが、私は半世紀前にタイムスリップした気分になった。

アフターケアチーム全員 + 通訳さん (右から 3 人目)

代表取締役 松浦 信行 〒143 大田区東海三二二二	代表取締役 松浦 文明 〒111 台東区日本堤一七七一 TEL (〇三) 三三七五二〇二〇	株式会社 松浦電化 代表取締役 橋爪 宗和 〒630 奈良市角振町二六 TEL (〇七四二) 二六五八八	株式会社 ゆせや 代表取締役 野上 年定 〒113 文京区白山一三二二四 TEL (〇三) 三八二一四五八七	株式会社 白保花店 代表取締役 東京機械株式会社 〒101 千代田区内神田三一五一 TEL (〇三) 三五五二四一五	ビルの総合維持管理 東洋建物管理株式会社 代表取締役 七尾 三郎兵衛 〒030 青森市橋本一七七一 TEL (〇一七七) 三四一五二八	栃木市長 鈴木 乙一郎 〒328 栃木市入舟町七二二六 TEL (〇二八二) 二二二三五五	浅草ビューホテル 代表取締役 宮島 誠夫 〒111 台東区西浅草三一七一 TEL (〇三) 三八四二二二六
代表取締役 渡邊 義隆 本社工場 〒505 美濃加茂市下米田町小山六〇一 TEL (〇五七四) 二五二七九代	株式会社 穂高産業 代表取締役 吉川 貴盛 〒060 札幌市中央区北六条西三一七一 TEL (〇一一) 六二二一九二	株式会社 東洋実業グループ 代表取締役 櫻井 忠 〒053 苫小牧市末広町二二二一三〇四 TEL (〇一四四) 三五二六八	武生市長 友愛青年連盟相談役 小泉 剛康 〒915 武生市東千福町一一一三五 TEL (〇七八八) 二二一〇五九	日親連観光旅館 ホテル おおひや 代表取締役 大崎 瞳 〒780 高知市追手筋一六二二 TEL (〇八八八) 二二一〇〇〇	清酒「吟雪」 渡辺酒造 合名会社 代表取締役 渡辺 順子 〒208 武蔵村山市中藤一五一 TEL (〇四二五) 六二二三三	代表取締役 宮島 誠夫 〒111 台東区西浅草三一七一 TEL (〇三) 三八四二二二六	代表取締役 宮島 誠夫 〒111 台東区西浅草三一七一 TEL (〇三) 三八四二二二六

ÖJAB (オーストリア勤労青年連盟) 96年7月に、創立50周年記念行事開催

友愛青年連盟の姉妹団体であり、「友愛思想」を提唱されたクーデンホーフ・カレルギー伯爵ゆかりの青年団体ÖJAB (オー・ジェイ・エー・ビー) が、来年、創立50周年を迎え、7月6日から13日までの予定で記念行事が開催される。

友愛青年連盟の創立35周年には、今は亡きブッフビザーÖJAB会長が、ウィーンから駆けつけて下さるなど、長く深い交流が続けられており、この50周年記念行事には、友愛からも使節団を派遣する予定である。

“ÖJAB 派遣団ユニット”のメンバーを募ります!!

友愛青年連盟では、文化交流および国際教育活動の一貫として、『ドイツ歌曲の普及と、若い有能な音楽家の育成』を目的に、「友愛ドイツ・リート友の会」を、この九月に発足した。

活動の主体は、「友愛リートコンクール」を実質取り仕切っている。また「若い芽コンサート」等を支部単位で行ってきた練馬支部(島崎照代支部長)が中心となり、活動を行っていく。

活動の主な内容は、友愛ドイツ歌曲コンクールへの支援や、コンクール入賞・入選者同士およびÖJABなどとの交流などの活動を行う、

友愛ドイツ・リート友の会 発足

友愛青年連盟・参与 島崎照代



ハウスコンサートで喉を披露する島崎さん

ツ歌曲の比較作品の楽しみ」と題して、解説付コンサートを各地で行っています。例えば、日本音階の比喩、また俳句「古池や蛙とびこむ水の音」のドイツ語訳(クーデンホーフ・カレルギー)に作曲したドイツ人の作品や、日本語に作曲したフランス人の作品と、一弦琴の作品比較等々、とても好評です。

このテーマに興味をもったワルター・モーア先生が、三月二日ウィーン国立音楽大学で音楽会を計画して下さいました。このため、今年には早い出発となりました。この音楽会は平成4年度入賞した横田みきわさんと共演となりました。彼女の1年間の研さんの私的な成果が聞くことができ、私にとっても良い刺激となりました。

その後一日に、西谷美里さんが到着、さっそくモーア先生のレッスンを開始、一日にはÖJAB本部を訪問、みなさんから「まるで家族の一員のようなだ」と歓迎を受け、一年ぶりの再会を喜び合いました。

ÖJAB (オーストリア勤労青年連盟) との交流を通して

今年には終戦五十年となり、ウィーンに最初の爆弾が落とされた三月二三日には例年より多くのローソクが記念碑に灯されました。ウィーン市民のシンボルであるシユテファン教会の復興にÖJABが寄与したため、本部玄関には記念碑と焼けた釣鐘が展示してあります。ここにもローソクと黒のリボンの花輪があり、とても心に深く残りました。

恒例となった昼食会では名物ワインナ・シュニツェル(子牛のカツレツ)を西谷さんは、見事にきれいにたいらげ「ブラボー」の音が飛びました。今年の音楽会は一昨年と同じエーバーホル、午後七時半よりモーア先生の伴奏でインスブルック出身の若いヴァイオリニスト、メルツさんと共演となりました。音楽会を会を重ねることに盛会になり、日本大使館より谷口さんもお見えになり、横日協会、日本人会、ÖJABの会員の皆さん達と、温かい雰囲気の中終了、全員パーティーへと流れて行きました。

来年はÖJAB五十周年、ウィーン遷都千年の記念の年となるため、記念式典を計画しているそうです。日程は未定ですが、友愛の皆さんの参加を、是非お願いしたい、との要請がありました。ローゼンホテルの経営と共に、来年は外国人用学生寮(二百室と四百室)が完成するという報告がありました。これはドイツ語、音楽、料理等を勉強したい方には朗報だと思います。友愛青年連盟の会員の皆様はじめ、OGの会員の皆様方、どうかこの機会に姉妹団体との交流がますます盛んになることを願っています。そのお手伝いは喜んでさせていただきます。

我こそは、友愛リートの応援団になってやるといふ方、ご賛同頂ける方は、練馬支部までお問い合わせ下さい。

入会の仕方など詳しくは、
練馬支部(島崎)
東京都練馬区豊玉北
二一五八八四〇五
0三三九四六二八八
までお問い合わせ下さい。

友愛では、各種の活動の主体をとって活動して頂ける方や、地域を越えた活動などを支援していきます。こんな活動・事業が出来ないかという「アイディア」がありましたら、お知らせ下さい。

岩尾磁器工業株式会社 会長 岩尾新一 社長 岩尾慶一 岩尾磁器 佐賀県有田町 TEL 0955432122 村山窯 佐賀県有田町 TEL 0955439412	株式会社 モーリス 代表取締役 内田徹 〒135 江東区森下五一一〇一 TEL (03) 36351441六	月間流通設計 編集長 大矢昌浩 〒104 中央区銀座八一一九一三 TEL (03) 3543167三	輸送経済新聞社 高橋顕 〒541 大阪市中央区淡路町四一一五 TEL (06) 2251342二	財団法人 余暇厚生文化財団 亀田法律事務所 理事長 亀田信男 〒105 港区新橋一五六一六新橋ナカビル七階 TEL (03) 3597790四一	そば処 甲州屋 〒112 文京区音羽一一二一一 TEL (03) 3941154八八	東日トラベル東日商事株式会社旅行事業部 運輸大臣登録一般旅行業第93号 常務取締役 小峰久幸 〒106 港区六本木六二二一三 TEL (03) 3405124一一	
友愛青年連盟中央委員 近藤昭一 〒453 名古屋市中村区井深町一七一一三六 TEL (052) 45211二五	佐藤設備設計事務所 佐藤工業 代表取締役 佐藤達夫 〒142 品川区東中延二一六一二二 TEL (03) 378841四六	有限会社 サングラフィックス 〒150 渋谷区神宮前二一六〇六 TEL (03) 5474四〇二八	株式会社東京グランドホテル 取締役 藤沢勇 〒116 荒川区南千住一一一〇一一二 TEL (03) 38071三〇九	株式会社東京グランドホテル 取締役 下屋鋭一 〒105 港区芝二一五一一三 TEL (03) 34561三三二代	高野山真言宗 寿楽寺 〒357 藤岡市小林七六八 TEL (0274) 211三三六	運輸大臣登録一般旅行業第二三〇号 JATA会員 スワンインターナショナル株式会社 代表取締役 蔭冠成 〒101 千代田区神田須田町二一三一一六 TEL (03) 52561〇八五一	

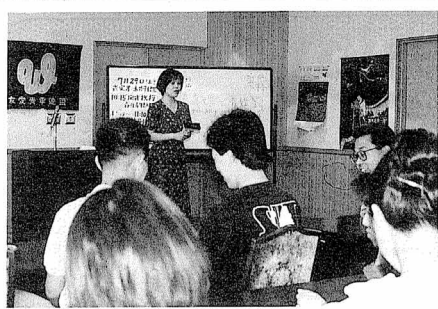
遊びに国境はない シンガポールグループ大阪・太子橋小学校を訪問

国際協力事業団(JICA)の青年招へい事業による、シンガポール社会開発グループが、去る六月九日に友愛青年連盟大阪支部(佐々木慶久支部長)の受入により、大阪市旭区の太子橋小学校を訪問した。全校を挙げての大歓迎を受けた。当日の様子は翌十日の読売新聞で紹介された。まず佐藤栄一校長、並びにPTA役員の皆さんので迎えを受け、さっそく教室にて日本の教育制度や、PTAの役割の説明があった。その後、活発な

中国との深い絆のために 友愛青年連盟埼玉支部連合会

長年にわたって、中国からの研修生の受入や、地域での草の根国際交流を推進している友愛青年連盟埼玉支部連合会(根岸寛治会長)が、七月二十九日に熊谷駅ビルで、中国講座を開催した。

約三十名の友愛会員が参加し、午前中に上智大学大学院生の劉越さんによる「やさしい北京語講座」、午後からは人民中国北京支局長の李恵春さんの講演「中国事情」



人民中国北京支局長 李恵春さん



参加者全員で記念写真(2列目左から3番目が根岸さん)

が行われた。四千年の歴史を持つ中国の文化、言語についての分かり易いお話があり、和気藹々として雰囲気の中で、中国に対する理解を深めることができた講座であった。日中関係のエキスパートである根岸寛治会長を先頭に、地域レベルの日中交流が、ますます進むことを期待したい。



童達は、覚えてきた英語での自己紹介をした。太子橋小学校での全日程を終えた一行は、数百人の生徒が大きく手を振って見送る中、別れを惜しみながら、校舎を後にした。

・・・遊びの説明をするのに「苦労。うずまき」や「おに」を説明するのに先生は「んー」言葉が出ませんでした。必死に身ぶり、手ぶり、全身で表現。けれど百聞は一見にしかず。遊びに国境はありませんでした。しばらく子ども達の遊びを見ておられると、すぐわかったのか、子ども達と楽しいひとときをすごしておられました。(太子橋小学校五年二組 学級通信から抜粋)

～ご支援ご協力ありがとうございます～

株式会社米沢新聞社 代表取締役 清野幸男 〒992 米沢市門東町三三三三七 TEL(〇三三)二二四四一一	ASA新聞本庄北部専売所 関根一男 〒367 本庄市本庄一七七一 TEL(〇四九五)二二二二九九八	警備保障・総合防災 長野県パトロール株式会社 代表取締役 長 竹花谷十郎 〒384 小諸市大字柏木一五五五 TEL(〇二六七)二五五五三六三	環境・施設・物/企画・デザイン 株式会社イール 代表取締役 田中瑛 〒107 港区南青山二一七二二二六 TEL(〇三三)三四〇二九九七二	直進学院 事務所 千154 世田谷区太子堂一四二二七 TEL(〇三三)三四〇一三三五一	角田税務会計事務所 税理士 ツンダ 角田益雄 事務所 千157 世田谷区砧一一一四一一六 TEL(〇三三)三七四九七七三五	株式会社豊田 専務取締役 豊田誠 〒326 足利市真砂町三三五 TEL(〇二八四)四一一五〇四二	代表取締役 諏訪武之 T&S株式会社 上海T&S有限公司 〒107 港区赤坂ハ一六二一三三三三三 TEL(〇三三)三四〇五一一四八〇一 上海工場 中国上海松江縣	株式会社アド・オパール 代表取締役 藤平清貴 〒101 台東区池之端三三四一一八 TEL(〇三三)三八三三二二五七	兼松株式会社 アパレル本部アパレル第一部 福島宏枝 〒105 港区芝一〇二二二七 TEL(〇三三)五四四〇一五七六五	アスク株式会社 三浦博徹 〒107 港区南青山二一六二三八長青ビル6階 TEL(〇三三)三四七五一一三〇〇	兼松株式会社 アパレル本部アパレル第一部 村田篤嗣 〒105 港区芝一〇二二二七 TEL(〇三三)五四四〇一五七六四	友愛青年連盟八戸支部 支部長 山本敏昭 〒039 01 八戸市尻内町大仏一三一一 TEL(〇一七八)二二二二九五〇	業務渡航・親睦会等 各種旅行の手配お手伝い 日通旅行 日本通運(株) 池袋旅行支店 友愛係 ☎ 03-3987-3201 FAX 03-3987-6825	学校指定制服専門店 株式会社榎屋服装店 代表取締役 深谷吉裕 〒112 文京区大塚一一五一一八 TEL(〇三三)三九四一一二二五四
---	--	--	--	---	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

友愛ドイツ歌曲 (リート) コンクール 本選大会 結果発表

優勝：萩原次己
二位：碓井智子
三位：神尾志保
奨励賞：福田弘子
優秀共演者賞：武知朋子



○日時：1995年11月24日(金) 入場者数：180名
○会場：奏楽堂(旧東京音楽大学奏楽堂)

第21回 外務大臣賞 鳩山杯 英語弁論大会 開催のお知らせ

○1995年12月16日(土) 午前10時より
○国立オリンピック記念青少年総合センター
(通称：オリセン) 国際会議場

全国の大学の英語サークルの俊英十人が一堂に会し、
英語力を競います。一見、一聴の価値あり！

入 場 無 料



友愛クラブ通信

第三二二例会 講師 飯島 清 先生
「自民党総裁選挙と今後の政局」
橋本総裁が決まるまでのいきさつと
今後の政局の話し

第三二四例会 講師 鳩山由紀夫先生
「最近の政局について」
友愛精神を生かした政治を目指して

第三二五例会 講師 池田 誠 先生
「マルチメディアの現状と将来」
インターネットは時代を、社会のシ
ステムを変えていく・・・

若手の勉強会も行なおう!!

阪神大震災

義援金を日本赤十字社に寄付

一一六名の皆様からご協力、ありがとうございました。



第 764 号

財団法人 日本友愛青年協会

理事長 鳩山 安子

このたびは、赤十字に対する深いご理解のもとに、ご協力をい
ただき厚くお礼申し上げます。

このご芳志は、ご趣意にそつう有難儀にさせていただきます。

受 領 証

¥997,992.-

目 録 義援金 兵庫県南部地震災害義援金

この領収証記載の金額は法人税法第37条第3項
第1号の規定に基づき寄附金に該当します。

上記のとおり領収しました

平成 7 年 8 月 21 日

日本赤十字社

社長 山本 正淑

〒105 東京都港区芝大門1-1-3
TEL 03-3438-1311

この「船出」は、名前や形態が変
わるだけではなく、実際の活動内容
が伴わなくてはなりません。あくま
でも、形式は中身を生かすためのも
の。形式のために人があるのではあ
りません。

平成八年度から、本当の活動をス
タートすべく、皆さんのご意見・ご
望をお待ち申し上げます。

特に、国際交流事業に関しては、
地方プログラムの受入地の設定から
予算などを組み立てていきますの
で、受入可能な人数・時期など、海
外の方の受入をご希望の方は、今年
中に、お知らせ下さい。

また、今までの形態にとらわれな
い「国際交流・国内交流(日本人同
士、例えば年齢を超えたイベント)」
を企画したいと考えています。

ユニットを組んで、取り組んでみ
たい企画がありましたら、今のうち
に？にお知らせ下さい。骨組みだけ

でも結構です。「肉付け」はこの
四ヶ月で興味のある方々で行つて
いきましよう。

アイディアがないところには、
新しいことは生まれません。
皆さんの参加をお待ちします。

次号の原稿締切は、
二月一五日(金)

特集記事は、
「友愛ネット」の全貌
有効に利用するには？
How to use YUAI Net?

アセアン混成(教育・グループ
彼らは日本で何を展開し
たのか？ の二本立て
皆さんの活動報告も
随時掲載！(原稿は持ち込み

平成8(一九九六)年度に向けて

なまもの 生きた情報を「生物のまま」で、必要とする人に届けたい...

「友愛」編集局では、年間10回(1、2月および8、9月は合併号)を目標に、
生きた(レアな)情報や、「こんなことをやりたい、みんなの意見が聞きたい」ということを、
できるだけ「生(なま)のまま」で皆さんに届けられるような紙面作りを目指します。

“この情報は、皆さんで共有したほうが良い”というものがありません、どしどしお寄せ下さい。

財団法人 **日本友愛青年協会**
友愛青年連盟

☎ 03-5684-3188 / Fax. 5684-3186

〒112 文京区小石川4-21-2

ハイツ小石川 201 号

購読料(年額)：一般会員 3,000 円・学生 1,000 円

「文章・写真」は下記の要領でお送り下さい

文章：ファクシミリ、フロッピーディスク

(マッキントッシュ or 2DD / MS-DOS フォーマット済)

または、パソコン通信「ニフティサーブ」の

MAIL BOX: MXE 00467 (三浦厚志) まで

写真：「原物」を郵送で別途にお送り下さい。

※切日は毎月15日必着!!